

8	(地独) 東京都健康長寿医療センター	地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター 年度計画の実施 (令和 6 年度)
事業概要	令和 5 年度から令和 9 年度までの 5 年間を計画期間とする中期計画を達成するため、令和 6 年度において取り組むべき事項を年度計画として定め、高齢者のための高度専門医療及び研究の充実・発展並びに経営基盤の改善について着実に実施する。	
これまでの経過	平成 21 年 4 月：地方独立行政法人東京都健康長寿医療センターを設置し、業務運営を開始 令和 5 年 3 月：地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター第四期中期計画認可決定 ：令和 5 年度計画を都へ提出 令和 5 年 6 月：第三期中期目標期間（平成 30 年度～令和 4 年度）業務実績等報告書、令和 4 年度財務諸表及び業務実績等報告書を都へ提出 令和 6 年 3 月：令和 6 年度計画を都へ提出 令和 6 年 6 月：令和 5 年度財務諸表及び業務実績等報告書を都へ提出	
現在の進行状況	【センター全体】 令和 6 年 4 月：病院・研究所の部門を横断する部門横断センターを設置 令和 6 年 4 月～令和 6 年 9 月：第四期中期計画及び年度計画に基づき、各部門が事業を推進 【病院部門】 令和 6 年 4 月：救急科、臨床心理科を新設 令和 6 年 4 月～令和 6 年 9 月：平均在院日数 12.1 日、病床稼働率 71.1%で推移 （前年度上半期実績：平均在院日数 12.5 日、病床稼働率 70.3%） 【研究部門】 令和 6 年 5 月：「加齢マウス臓器では糖鎖合成の材料である“糖鎖スクレオチド”の量 が変化する」をプレス発表 令和 6 年 9 月：「社会参加している高齢者は、人生最後まで自立した生活を送る可能性 が最大 1.5 倍高い」をプレス発表 その他 12 件をプレス発表	
今後の見通し	高齢者のための高度専門医療及び研究を行い、都における高齢者医療並びに研究拠点としての役割を引き続き果たしていく。また、病院部門、研究部門、経営部門の連携を一層強め、新たに整備した病院・研究所の部門を横断する部門横断センターにより、令和 5 年度から始まった第四期中期計画及び年度計画に基づき、着実に事業を実施する。 病院部門では職種の枠を超えたチーム医療の推進、医療連携の一層の強化に努め、「地域医療支援病院」として地域全体で継続的な一貫性のある医療を目指すとともに、新興・再興感染症への感染症対策や大規模災害等に対する災害医療の取組を強化する。 研究部門は高齢者の健康維持や老化・老年学の予防法・診断法の開発等に関して、老化のメカニズムや老化制御等の基礎的研究を実施するとともに、高齢者の健康長寿と福祉に関して、疫学研究や社会調査等による社会科学研究を実施する。 また、「認知症未来社会創造センター」における関連団体と提携した研究の進展、AI 活用の画像診断、「フレイル予防センター」における関連団体と連携したフレイルサポート医、フレイルサポート栄養士、フレイルサポート看護師の育成、スマートウォッチ等デジタル機器活用事業における健康増進アプリケーションの開発などを進めていく。	
問合せ先	地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター 経営企画局 事務部 経営企画課	電話 03(3964)1141